

創造・参加・実践  
No.757

最新のJR西労組運動をチェックしよう!  
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!  
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号  
西阪急ビル9階  
TEL 06-6375-9869(代)  
FAX 06-6373-4133

発行責任者 上村 良成  
編集責任者 尾崎 裕介

### 中バス地本冬季期末手当妥結 厳しい経営環境の中、2.50箇月の支給

中国JRバス地方本部は、10月17日に、2024年度冬季期末手当について、「基本給+扶養手当」の2・6箇月分の要求を提出して以降、「組合員が働きがいと誇りを持ち、安心して働き続ける環境の構築のために、冬季期末手当は重要である」と会社に訴えてきた。

11月11日に、JRバス中国会社は、「早く正常な会社運営状況に戻す必要があるが、まだ会社には体力が戻っていない。しかし、会社を維持・発展させ、雇用を守っていく責任があり、社員の皆さんはかけがえのない財産だと思っている。その社員の皆さんの生活を守るために、会社の維持・発展に向けた、今後の活躍に最大限の期待を込めて、会社が出られる精一杯の内容である」と述べ、冬季期末手当について、「基本給及び扶養手当の合計2・50箇月」との回答を提示した。

中バス地本闘争委員会は、組合員の取り組みや会社への協力に報いる回答と判断し、妥結した。

#### 妥結内容

1. 正社員及び契約社員の年末手当基準額について  
基準額 年末手当 基本給及び扶養手当の合計2.50箇月分
2. 嘱託運転係及びパート社員の年末奨励金について  
年末奨励金 嘱託運転係 15,000円  
パート社員 10,000円
3. 支払日 2024年12月10日とする。

※議論の詳細は、中バス地本が発行する「業務連絡」を参照してください。



第210期役員実践コース受講生



受講生による質疑応答の模擬演習

中央本部は、10月25日(金)26日(土)に、四條畷市のアイランドにおいて、「JR西労組ユニオンカレッジ第210期役員実践コース」を開催し、JR西日本連合からの受講生3名を含む26名が受講した。

講義では、合意形成能力やコミュニケーション能力に加え、川原副執行委員長から「JR西労組の組合役員としての基礎知識」として、労働三権・労働協約の成り立ちに続き、役員として職場でチェックすべき視点を学び、川端副執行委員長から「福知山線列車事故を経験して」と題して、当時の会社や労働組合の状況について、映像を交えて講義がなされた。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。



グループ会社の労組約100名が出席

JR西日本グループ労働組合連合会(JR西日本連合)は、11月7日(木)ホテルグランドパレスにおいて、「単組代表者会議」を開催した。会議では、川原事務局長(JR西労組中央副執行委員長)が、第33回定期大会以降の経過について報告をした後、2025グループ春闘、安全確立の取り組み、組織の拡大強化充実、福祉対策活動の取り組み、JR連合

と連携した取り組みなどについて提起が行われた。その後、各単組より、活動報告や課題提起を受け、活発な議論の後、グループに働くすべての組合員の雇用確保・賃上げ・生活改善などに向け、より一層の連携強化を確認し閉会した。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

### JR西日本連合「単組代表者会議」 グループ間の連携を確認し、 各取り組みを具現化へ

組中央執行委員長は、安全・JR西日本グループの経営状況、福祉対策などについて挨拶した。議事では、川原事務局長(JR西労組中央副執行委員長)が、第33回定期大会以降の経過について報告をした後、2025グループ春闘、安全確立の取り組み、組織の拡大強化充実、福祉対策活動の取り組み、JR連合と連携した取り組みなどについて提起が行われた。その後、各単組より、活動報告や課題提起を受け、活発な議論の後、グループに働くすべての組合員の雇用確保・賃上げ・生活改善などに向け、より一層の連携強化を確認し閉会した。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

### JR連合と連携し、政策実現の取り組みを確認 第1回交通政策(政策・調査)委員会

中央本部は、11月6日(水)に、西阪急ビル地下会議室において「第1回交通政策(政策調査)委員会」を開催し、各地本総支部の政策担当者が出席した。冒頭、上村中央執行委員長は、JR西日本の経営状況、地方ローカル線の課題、カスハラニアル作成の経緯などについて挨拶を行った。議事では、JR西労組をはじめ連合、交運労協、JR連合などのこれまでの政策に係る取り組みについて報告した後、今年度の自治体訪問をはじめとした地域との連携やバスの活性化の取り組みなどについて提起し、自治体訪問の計画などについて議論した。

また、JR連合石川産業政策局長を招き「JR連合の運動と政策課題について」と題して、特別講義を受け、ローカル線やJR二高、貨物、新幹線ネットワークの課題など、JR産業全体の政策課題についての認識を深めた。JR西労組は引き続き、

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

### 第15回ソフトボール大会 金沢地本が激戦を制し 初優勝!

中央本部は、11月12日(火)13日(水)に、「第15回ソフトボール大会」を周南市緑地運動施設において、広島地本準備のもと、選手スタッフの集約を行うことができ、今後詳細の分析を行うことが報告された。2025春闘に向けて、出席者からは「ベアに拘るべき」「LM層や間接部門にも光が当たる春闘とすべき」「エリア手当の改善の声が強い」等の意見が出された。JR西労組の2025春闘方針については、今後の中央執行委員会や賃金対策委員会での議論を重ね、2025年2月4日に開催されるJR連合中央委員会にて提起される。JR連合の2025春闘

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。

研修を修了した受講生からは、「分会大会に向けて自信がついた」「普段知り合わない方々と一緒に

受講できてよかった」「自分にとってプラスになる内容ばかりでした」「役員としてアンテナを高くし情報を取りに行く」などの声が開かれた。修了生には、研修の中で固めた決意と研修生同士の横のつながりを大切にし、各職場のリーダーとして自信と誇りを持って活躍していただくことを期待する。

また、役員の実践スキルを高めるため、2024年度総合労働協約改訂の妥結結果をテーマに、受講生自ら職場集会の準備から開催質疑応答の模擬演習を行った。